

スムーズな学習活動を生み出す（同単元類似内容）

# バランスよく 間接指導・直接指導を行う工夫

第1・2学年 国語科（平成28年度の実践より）

第1学年：「どうぶつの赤ちゃん」

第2学年：「おにごっこ」

# この実践における4つのポイント

- 1 単元の組み合わせの工夫
- 2 授業の組み立て方のポイント
- 3 間接指導の工夫
- 4 直接指導の工夫



## ＜この実践について＞

1年生1名、2年生2名  
計3名の複式学級での実践です。

- 読む力の定着
  - 集中力の持続
- この二つの課題に着目し、  
指導を工夫しました。

# 1 単元の組み合わせの工夫

## ○ 同じ領域の教材を組み合わせる

|     | 1 年                             | 2 年                     |
|-----|---------------------------------|-------------------------|
| 1 月 | 説明文 「どうぶつの赤ちゃん」<br>(従来は2月下旬に指導) | 説明文 「おにごっこ」<br>(1月下旬)   |
| 2 月 | 物語文 「たぬきの糸車」<br>(従来は1月下旬に指導)    | 物語文 「スーホの白い馬」<br>(2月下旬) |

1年生の1月と2月の教材を入れ替えると、  
両学年で説明文と物語文の配置が揃う。

(同単元類似内容)

## 2 授業の組み立て方のポイント

### ○ 直接指導と間接指導のバランスを考える。

- ・ 重点的に指導したいところ⇒**直接指導**
- ・ 直接指導を踏まえ、指導段階を学年別にならした**組み合わせ**にする。
- ・ **間接指導**で児童が主体的に学習に取り組む手立てを考える。

#### 【間接指導における教師の願い】

- 1 年生：自力で丁寧に読み取り、一人で活動を進めてほしい！  
2 年生：個別学習・ペア学習を自分たちで進めてほしい！

| 第 1 学 年                                                         |  |                                              |    | 第 2 学 年                                          |  |                                               |    |
|-----------------------------------------------------------------|--|----------------------------------------------|----|--------------------------------------------------|--|-----------------------------------------------|----|
| (1) むらい<br>○ しもうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を撮影し、ライオンの赤ちゃんとの違いを見付けることができる。 |  | (2) 準備物 ワークシート、写真、短冊                         |    | (1) むらい<br>○ つかまらない条件を促した遊び方とその理由についてまとめることができる。 |  | (2) 準備物 ワークシート、短冊                             |    |
| 主な指導①と評価②                                                       |  | 学 習 活 動                                      | 12 | 主な指導①と評価②                                        |  | 学 習 活 動                                       | 12 |
| ○ 同時の活動を想定させ、課題解決の方法をつかませる。                                     |  | 1 学習のめあてを確認し、しもうまの赤ちゃんについて書かれている部分を音読する。     | 12 | ○ 漢字の復習をし、音読をする。                                 |  | 1 漢字の復習をし、音読をする。                              | 12 |
| しもうまの赤ちゃんといよんの赤ちゃんには、どんな違いがあるでしょう。                              |  |                                              |    | ○ 指示に従って自分たちで答え合わせや音読を進めさせる。                     |  |                                               |    |
| ○ ワークシートにまとめたことを短冊に書き写させる。<br>○ 適切な写真を選ばせ、短冊に貼らせる。              |  | 2 生まれたばかりのしもうまの赤ちゃんの様子をまとめる。                 | 13 | ○ 漢字のめあてを確認し、「遊び方」と「わけ」の部分を引かせ、二つの問の答えを区別させる。    |  | 2 漢字のめあてを確認し、「遊び方」と「わけ」の部分を引かせ、二つの問の答えを区別させる。 | 13 |
| ② 視点に合う文章を読み取り、表にまとめることができたか。<br>【ワークシート】                       |  |                                              |    | 二つ目はどんなあそび方でしょう。なぜそのようなあそび方をするのでしょうか。            |  |                                               |    |
| ○ ライオンの赤ちゃんについて読み取ったことと比較しやすいように、短冊を短冊とさせて黒板に貼らせる。              |  | 3 生まれたばかりのしもうまの赤ちゃんの様子とライオンの赤ちゃんを比べて違いを見付ける。 | 10 | ○ 「わけ」を短冊に分けて書き、問に対する答えのまとめ方を考える。                |  | 3 「わけ」を短冊に分けて書き、問に対する答えのまとめ方を考える。             | 10 |
| ○ 指示した表現方法に沿って、ライオンとしもうまの赤ちゃんの違いを述べさせる。                         |  |                                              |    | ○ 短冊 1 枚につき一文のみ書くこととし、文末を「～から」「～ため」と表現させる。       |  | ○ 短冊 1 枚につき一文のみ書くこととし、文末を「～から」「～ため」と表現させる。    |    |
| ② ライオンの赤ちゃんとしもうまの赤ちゃんの違いを言い表すことができたか。<br>【発言】                   |  |                                              |    | ○ 「遊び方」に対する最も適切な理由の組合せを検討させた上で、ワークシートにまとめる。      |  | ○ 「遊び方」に対する最も適切な理由の組合せを検討させた上で、ワークシートにまとめる。   |    |
| ○ 文章問題に取り組ませることで、本時の学習内容を確認させる。                                 |  | 4 学習した範囲についての文章問題を解く。                        | 8  | ② 「わけ」を適切に書き表すことができたか。<br>【短冊カード・発表】             |  |                                               |    |
|                                                                 |  |                                              |    | ○ 「こうすることで」という表記に着目させ、まとめる部分であることを促させる。          |  | 4 考えたまとめ方について話し合い、まとめる言葉を完成させる。               | 8  |
| ○ 次時の学習に向けて意欲を高める。                                              |  | 5 次時の学習の確認をする。                               | 2  | ② 問に対する答えを見付けることができたか。<br>【発言・ワークシート】            |  |                                               |    |
|                                                                 |  |                                              |    | ○ 次時の学習に向けて意欲を高める。                               |  | 5 次時の学習の確認をする。                                | 2  |

### 3 間接指導の工夫

#### 1 年生の取組

#### ○ ガイドの提示

- ・ ワークシートを活用

#### 〈簡易ガイド〉

1 時間の流れを示すのではなく、間接指導時の作業手順のみを提示

### 児童が見通しをもち、自分で学習を進める

| 月 日 ( )                           |       |       |                |       |     |
|-----------------------------------|-------|-------|----------------|-------|-----|
| しまうまの赤ちゃんは、生まれたばかりのとき、どんなようすでしょう。 |       |       |                |       |     |
| からだの大きさ                           | 目のようす | 耳のようす | おかあさん<br>にているか | あるくこと | ようす |
|                                   |       |       |                |       |     |

【すること】

- ① プリントにかきこみましょう。
- ② がようしに うつしましょう。(こい字で、ていねいにかきます。)
- ③ しやしんを えらんで、がようしに テープではりましょう。
- ④ マジックで なぞりましょう。
- ⑤ おわったら、音どくをします。



### 3 間接指導の工夫

## 児童が見通しをもち、自分で学習を進める

#### 1年生の取組

#### ○ 短冊・写真の活用

- ・ 文に合う写真を選んで、短冊作り

一人学年や  
読み取りの苦手な  
児童にも有効

作った短冊は、直接指導時に活用する



たくさん作れそう！

### 3 間接指導の工夫

## 児童が見通しをもち、自分で学習を進める

#### 2年生の取組

### ○ ガイドの提示

学習活動の流れと、活動時間の目安を示す

| 2:38                | 2:30                     | 2:20                                                                                          | 2:07 | 2:00                                  | 1:55                               | 二年      |
|---------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------|------------------------------------|---------|
| ⑤ つぎの時間の学しゅうについて知る。 | ④ えらんだ「わけ」について話し合い、まとめる。 | ③ そのあそび方をするわけを見つける。                                                                           |      | ② めあてをかくにんする。                         | 1 かん字テストをする。※4分                    | 【おにぎり】4 |
|                     |                          | ☆教科書に線を引く。<br>・あそび方（えんぴつで）<br>・わけ（赤えんぴつで）                                                     |      | ☆③だんらくを音読する。<br>・一人で<br>・二人で一文ごとに交たいで | ☆こうかんして、こたえ合わせ<br>☆まちがいなおし、三回れんしゅう |         |
|                     |                          | ・見つけた「わけ」を紙に書く。<br>・一まいの紙に一文だけ書く。<br>・文のおわりを「くから」になおして書く。<br>・書きぬいた「わけ」の中から、一番びつたりだと思ふものをえらぶ。 |      |                                       |                                    |         |

間接指導で充実させたい活動を、詳しく説明

※ 日頃から授業の流れをシンプルにパターン化することも、児童が戸惑うことなく主体的にガイド学習を進める手助けとなります。

### 3 間接指導の工夫

### スムーズにペア学習に移る環境の工夫

2年生の取組

#### ○ サイドデスクの活用

個別学習



適度な距離で  
集中できる

- ・ 「わけ」を短冊に書く。

ペア学習



必要な物だけ持ち寄り  
すぐに活動できる！

- ・ 話合いで  
1つにまとめる。

書いた短冊は、直接指導時に活用する



## 4 直接指導の工夫

## 間接指導の活動を直接指導につなぐ

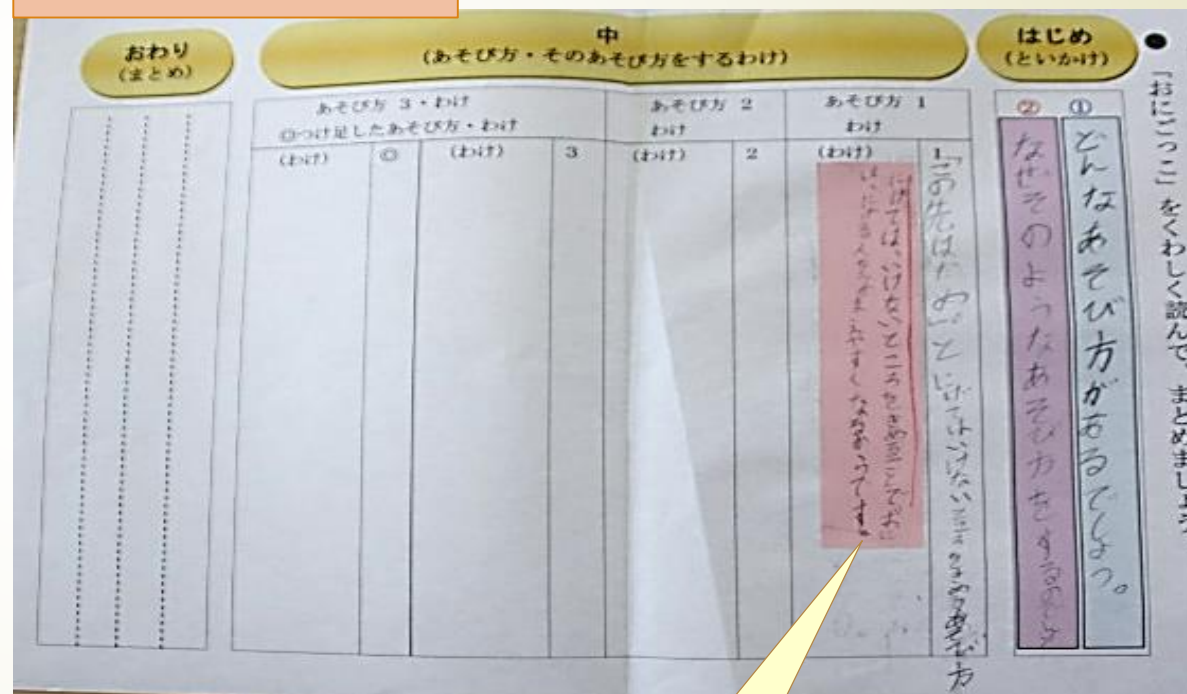
### ○ 間接指導で作成した短冊の活用

#### 1 年生の取組



視点に沿って、短冊を  
比較・整理しながら発表する。

#### 2 年生の取組



話し合いによって決定した短冊を貼り付け、  
まとめプリントを作る。

## 指導のねらいを明確にする

- ・ 「児童に身に付けさせたい力は何か」を明確にした上で、教師が 直接指導で押さえるべきことを具体的に考える。
- ・ その時間のねらいを児童と共有する。

## 児童の思考の流れと学習の見通し

- ・ 児童の思考の流れを想定しながら、学習活動における直接指導と間接指導のつながりを考える。
- ・ 間接指導を充実させるために、ねらいや児童の実態を踏まえた上で、必要な手立てを準備する。